

葛飾区議会議員 立憲民主党

土田あきら 区議会レポート

令和8年第1回定例会では、令和8年度予算案について総括質疑を行いました。質疑では区民生活を守る予算であると指摘すると同時に、将来世代への負担、相談支援、教育現場、まちづくりの課題について確認しました。

活動報告

大きな予算だからこそ見える化が必要です

～令和8年度予算審査特別委員で区の姿勢を問いました～

令和8年度葛飾区予算案は、一般会計で2829億6000万円、前年度比9.9%増の過去最大規模となりました。物価高騰が続く中、区民生活を支える施策と、将来を見据えた学校施設整備やまちづくりを両立させる予算です。一方で、大型事業が進む今こそ、何を優先するのか、将来世代への負担をどう考えるのか、区民にどう分かりやすく説明するのかが問われます。

“将来世代への責任をどう果たすか — 区民に分かりやすい説明を

今年度予算では、久しぶりに区債（区が行う借入れ）を活用する方針が示されました。区債は、大型の学校施設整備などを進めるため、将来の区民にも少しずつ負担を分かち合ってもらう仕組みです。だからこそ、どの事業を優先するのか、基金とのバランスは適切か、将来の財政に無理はないかを丁寧に確認する必要があります。私は総括質疑で、投資事業の優先順位、財政指標、区民への分かりやすい説明について確認しました。

[区債の詳しい解説は裏面へ→](#)

くらしの相談を、たらい回しにしない — 福祉の支援力の向上を

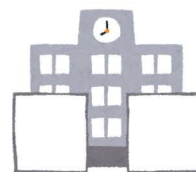
地域で活動していると、「どこに相談したらよいか分からない」という声を多くいただきます。制度の狭間にある課題や、複合的な困難を抱える世帯への支援は、自治体の力が問われる分野です。

総括質疑では、くらしのまるごと相談窓口の相談傾向、アウトリーチ、職員の知見継承、分かりやすい情報発信について確認しました。



先生も子どもも孤立させない — 教育現場を支える体制づくり

教員の疲弊は、子どもたちの教育の質に直結します。総括質疑では、教員の在校等時間、業務の偏り、昼休みや休日の勤務実態、スクール・サポート・スタッフやエデュケーション・アシスタントの活用、教育人材の確保について確認しました。働きたいと思える葛飾、働きがいのある葛飾をつくることは、教育力とまちの活力を高めることにつながります。



まちづくりを生活者目線で — 住み続けられるまちをめざして

予算審議では、新金線旅客化、高砂地域のまちづくり、補助276号線との交通機能整理、空き家対策、橋梁の維持管理なども重要な論点となりました。便利になるだけでなく、住み続けられるまちになるか。

地域の声を聞きながら、生活者目線でまちづくりを進めるよう求めてまいります。



区債って、なに？

未来の世代と、負担を分かち合うしくみ

区債（地方債）は、学校や道路など長く使う公共施設を整備するための借入れです。



1 区債（地方債）とは

学校、道路、橋、公共施設など、長い期間使う施設をつくるための借入れ（地方債）のことです。



2 なぜ借りるの？

今の世代だけで全額負担すると、負担が重くなります。長い期間で返済することで、未来の世代にも少しずつ負担を分かち合ってもらおうという考えです。

みんなで分け合う



長い期間で返済

3 基金（貯金）と区債（借入）のバランス

基金だけに頼りすぎても、借入れを増やしすぎても将来に影響します。基金と区債のバランスを取りながら、必要な事業を進めます。



バランスが大切！

4 借りすぎると、どうなるの？

返済に多くの予算が必要になり、使えるお金が減ってしまいます。



⚠️ 最悪の場合、住民負担の増加や行政サービスの縮小につながります。

5 大切なのは「見える化」と「監視」



区民に分かりやすく示すことが大切です。

葛飾区の状況（令和6年度末）

特別区債現在高

109 億円



積立基金現在高

1,368 億円



現時点で財政が危険な状態ではありませんが、将来世代への責任を果たすため、継続的に監視します。



💡 区債は悪いものではありません。大切なのは、未来のために、ルールを守って、計画的に活用することです。

大切なのは、何のために借りるのか、基金とのバランスは適切か、将来の返済に無理はないかを、区民に分かりやすく示すことです。私は、区債の活用について、将来世代への過度な負担にしないため、議会でしっかり確認していきます。



土田あきら後援会のお知らせ

土田あきらの活動は、地域の皆さまのご理解とご支援に支えられています。

今後も、区政報告や地域活動のご案内をお届けできるよう、後援会へのご入会をお願いしております。

- ・入会金・会費は無料です
- ・区政レポートや活動報告の郵送をご希望の方にお届けします
- ・イベントや勉強会のご案内もお送りします

お申し込みはこちらから

よろしくお願いします



暮らしと区政を分かりやすく発信しています。



home page



Blog



Facebook



Instagram



X



YouTube